



学校だより 令和6年10月31日 No. 317

柏崎市立柏崎小学校

柏崎市学校町1番88号

TEL0257-22-2196 FAX0257-24-0304

HP <http://www.kenet.ed.jp/hakushou/>

E-mail hakushou@kenet.ed.jp



「心を開いて」

生活指導主任 中村 恵

学校評価の年2回実施している児童アンケートでは、しばらく自己肯定感の肯定的評価が伸び悩んでいました。頑張っているのに、自分に自信がない子どもたちが少なくないのかもしれませんが、7月の結果では、昨年度より肯定的評価が上昇していました。大変うれしいことです。日々の学習や学年学級での楽しいイベント、異学年交流などで友達と協力する大切さを学んでいることが、向上につながったのではないかと考えます。また、様々な人たちと交流する中で、自分の思いや考えを表現することが自信につながったのだと感じています。

10月は、全校で音楽会に向けての練習を重ねてきました。初めての体育館練習の日に、「今日のステージ練習が楽しみ！」と話し掛けてきた下学年。難しいパートに挑戦し、練習に励む中で「みんなと合ってくると、気持ちいいね」と自信を持ち始めた上学年。そんな子どもたちの言動から、自分たちが確実に上達していることを実感している様子が伺えました。

全校合唱の指揮をしていると、子どもたち一人ひとりの表情がよく見えます。楽しそうに歌っている子、恥ずかしいのか視線が下を向いている子、少し眠そうな子など様々です。遠くまで届く声を出すためには、歌う技術より前に「心を開放する」ことが大切です。それには、こちらの温かい言葉掛けと、子どもたちの勇気が必要です。よくなったところを褒めながら、子どもの心が少しずつ開放するのを待ちます。友達と一緒に声を合わせる楽しさもまた、心を開くきっかけになるのではないのでしょうか。今まで下を向いて歌っていた子が、顔を上げて微笑みながら歌う姿を見ると、温かい気持ちになります。そして、どんなきっかけで心を開放することができたのかを聞いてみたいくなります。

ある日、遠くまで響く声で歌う子へ、「あの響く声は、～さんの声だよ」と聞くと「多分そうだと思う」と言う返事。心を開きのびのびと歌うことで自信が付き、自己肯定感が高まっていることを確信した瞬間でした。中には音楽が苦手な子どももいます。できる限り頑張ってもらいたいと願う一方で、音楽に限らず、他教科や趣味などの好きなことをしているときに、安心して心を開放する場面があってほしいと感じます。

音楽会でも、友達やご家族へ「思いやりレター」を贈りました。ご家族の皆様からも書いていただき、大変ありがとうございました。もらったレターを読む子どもたちの表情は、喜びに溢れています。当校が大切に続けているこの「思いやりレター」も、自己肯定感を高めることにつながっているのだと信じています。

全校の子どもたちと職員で、心をひとつにしてつくりあげた音楽会。心を開いて練習や発表をしてきた子どもたちの達成感が、自己肯定感を高めるきっかけになってくれることを願っています。



の予定

5日(火)	全校朝会	20日(水)	個別懇談① 給食後下校
7日(木)	親善音楽会(4年生参加)	21日(木)	個別懇談② 給食後下校
8日(金)	避難訓練	22日(金)	小中音楽鑑賞会(5年生)
12日(火)	PTA三役会	25日(月)	個別懇談③ 給食後下校
14日(木)	修学旅行(6年生)～15日まで 学年確認テスト【漢字】(1～5年生)	26日(火)	個別懇談④ 給食後下校 PTA常任委員会
15日(金)	学年確認テスト【算数】(1～5年生) 1年生PTA親子活動	27日(水)	いじめ見逃しゼロスクール集会 (6年生)
		28日(木)	わくわくランド